

# 中 水 中 た よ り

令和7年4月11日  
十日町市立水沢中学校  
学校だより  
令和7年度 第1号

## 「健康で幸せな生活を」

校長 佐藤

令和7年度の水沢中学校の活動がスタートしました。本年度は、1年生29名、2年生25名、3年生33名の全校生徒87名でのスタートです。また、新任式で2名の先生方が着任して、教職員は20名となります。

8日の入学式では、たくさんの御来賓の皆様、保護者の皆様とともに、新入生の中学校生活のスタートを祝うことができました。また、2・3年生は、拍手や校歌など立派な態度で歓迎の気持ちを表すことができました。

入学式では、式辞として新入生に向けて以下のような話をしました。

～式辞からの抜粋～

今日から皆さんは水沢中学校の一年生です。この水沢中学校で、たくさんのことを学び、未来を切り拓いていくための力を身に付けていくことになります。その生きる力を身に付けるために、一年生の皆さんに心に留めておいてほしいことを二つお話しします。

一つ目は、進んで人とかかわることです。人は、自分以外の人とかわることで成長します。人との接し方や思いやりの心は、かわりを通して身に付けられます。同じ顔の人が一人としていないように、考え方も一人一人違います。自他の違いを認め合い、互いに尊重し合うことを心掛け、友達や上級生、先生方、地域の方々と、進んでかかわっていきましょう。

二つ目は、失敗を恐れず挑戦して経験を積むことです。人は、様々な経験を積み重ねることで自信をつけていきます。また、様々な学びを通して「分かった できた」が増えるとそれが自信になります。学校生活や部活動などのいろいろな活動に進んで挑戦し、継続することでやりぬく力が身に付いていきます。「やってみよう 何とかなる」と、失敗を恐れずに、どんどん挑戦していきましょう。

今話した「進んで人とかかわること」「挑戦して経験を積むこと」の二つは、水沢中学校の教育目標「豊かな心 やりぬく力」につながります。皆さんが、これからの三年間を仲間と共に明るく、充実して生活できるよう、心に留めておいてください。

そして、これに加えもう一つ話があります。それは、「健康な心と体をつくること」です。「豊かな心 やりぬく力」を育むには、心と体の健康が第一です。丈夫な体を作ること、食事や睡眠といった生活習慣が重要です。心と体が元気でないと人は成長できません。英語では、健康のことをWell-being（ウェルビーイング）といいます。ウェルビーイングには、「健康や福祉を含んだ幸せな状態」という意味があります。健康第一、幸せな生活を目指して、ウェルビーイングの向上を目指していきましょう。（略）

私ども教職員一同、安心・安全を第一に、子どもたちを真ん中におき、一人一人をよく見取り、次代を担う子どもたちの育成に力を尽くしていく所存であります。そして、笑顔あふれる明るい学校を築いてまいります。

今年度も保護者・地域の皆様の御理解と御協力をいただきながら、教育活動に努めてまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

\* 学校のホームページ

(URL : <https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1520013>)

毎日の学校や生徒の様子、学校に関わる情報を配信しています。学校や生徒の様子をお知らせする「学校日記」はほぼ毎日更新しています。お時間があるときに是非御覧ください。







